

## 令和4年度第1回三重県障害者施策推進協議会議事概要

日時：令和5年3月17日（金）10:15～12:15

場所：三重県勤労者福祉会館2階第2会議室及びオンライン

出席者：阿部委員、片岡医院、河原委員、菊池委員、北川委員、齋藤委員、坂本委員、三瀬委員、中島委員、平田委員、深川委員、水谷委員、村上委員、森永委員、山野委員、山本委員（16名）

### 1 開会

菊池委員を会長に選任した。

### 2 事項

#### (1) 三重県障害者施策年次報告について【資料1】

<資料に基づき事務局から説明>

<主な質疑・意見等>

- 「障害者に対する理解が進んでいると感じる県民の割合」や「障害者スポーツに関心がある県民の割合」の数値の求め方について質問があり、事務局が「県のモニター制度を利用している」と回答した。
- 障害者を理解してもらうには、啓発や地域の理解が大事である。次のプランでしっかり行っていただきたい。
- プランの進捗状況は、県全体の数字になっているため、県内でも偏りがあると思う。次年度以降は、地域性が分かれば、どこを重点的に取り組まないといけないか見えてくると思う。

#### (2) 三重県障害者施策推進協議会・手話施策推進部会開催結果報告について【資料2】

<資料に基づき事務局から説明>

<主な質疑・意見等>

- 手話講座の実施について推進をお願いしたい。

#### (3) 三重県障害者自立支援協議会開催結果報告について【資料3】

- 虐待をいかにゼロにするのか考えを聞かせてほしいとの質問について、事務局が「障害者虐待防止法の趣旨は、もちろんゼロを目指すのが、あったことを罰するのではなく、あらゆる人に通報していただいて早急に改善につなげていくことが法律の目的である」と回答した。

### 3 その他

○手話施策推進部会、自立支援協議会、障害者施策推進協議会の位置づけについて質問があり、「手話施策推進部会は、障害者施策推進協議会の部会で、自立支援協議会は、施策推進協議会とは独立した会議である」と事務局が回答した。